

# 個人投資家向け 会社説明資料

 **椿本興業株式會社**  
SINCE 1916



## AGENDA

1. ビジネス概要 . . . . . P3
2. 連結業績 . . . . . P12
3. 中期経営計画 . . . . . P34
4. 株主還元 . . . . . P56
5. ESG経営 . . . . . P61

# 1. ビジネス概要

- ◆ 強み
- ◆ 沿革
- ◆ 顧客基盤
- ◆ 国内外ネットワーク





**椿本興業**は、機械と技術の  
トータルエンジニアリング商社です。

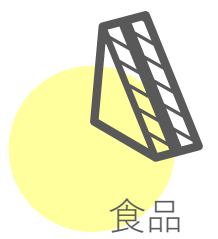
…とは？

# 実は

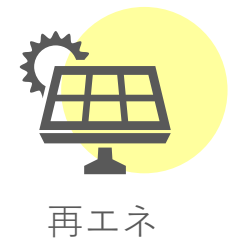
街のあらゆる場所で活躍しています！



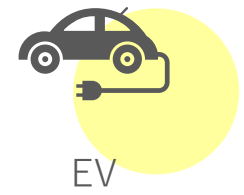
医療・医薬



食品



再エネ



EV



アパレル



物流



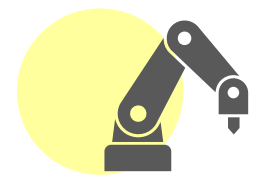
鉄道



新聞



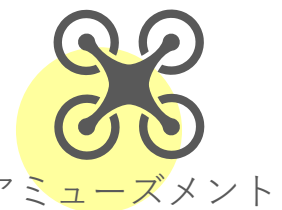
自動車



機械



港湾



アミューズメント



ひとつひとつがお客様の要望に合わせたオーダーメイド！

それは、**エンジニアリング** × **コーディネート**が強みのツバコーだからこそ！

100年企業の先端テクノロジーで、現場の課題をトータルにサポート

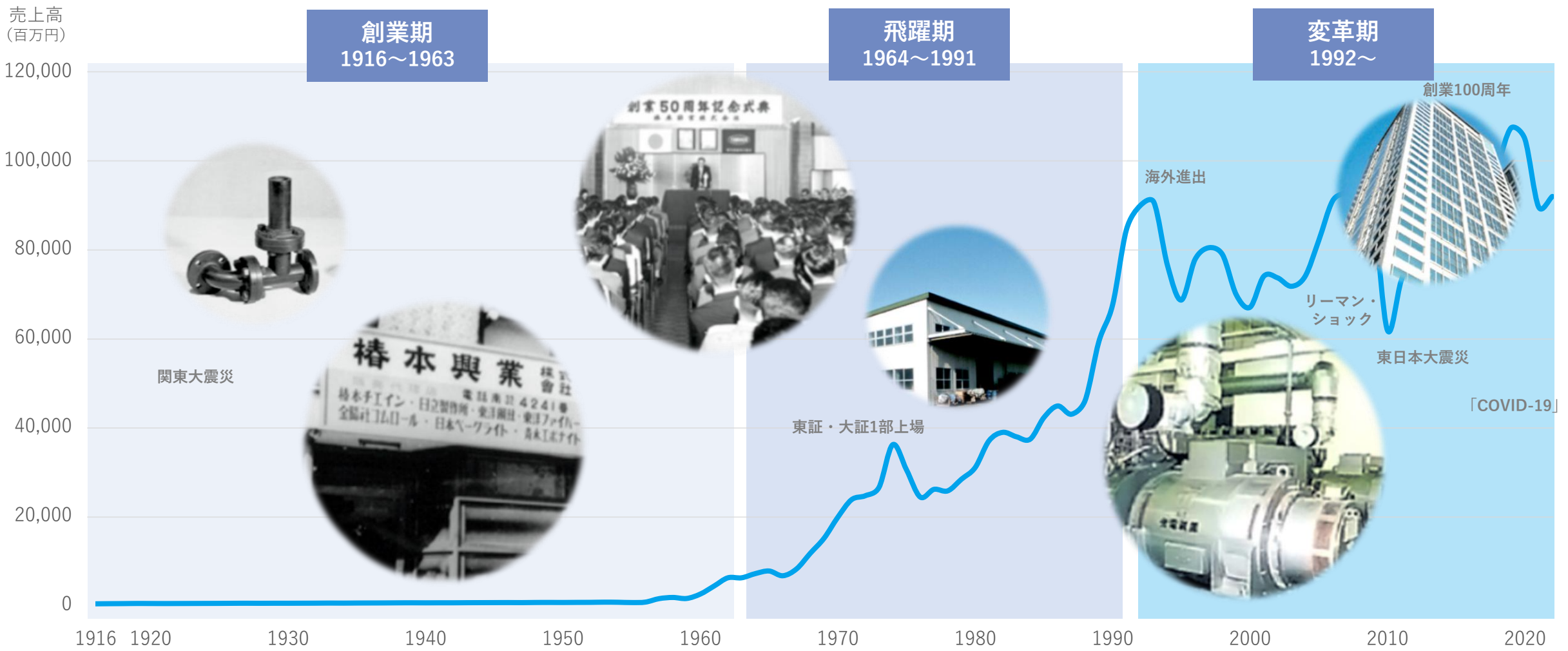
課題を解決する技術商社



# 沿革

新しい分野への取り組みも

## 100年企業の技術・ノウハウで解決！



# 顧客基盤

幅広い業種との継続的な取引拡大！

- 自動車関連
- 卸売販売店経由
- 環境、エネルギー
- 一般産業機械
- 繊維機械
- 精密機械
- 車輛
- 商社
- 設備工事業
- 木製品・家具
- 非鉄金属
- プラスチック製品
- 出版・印刷



- 先端技術関連
- 医療、医薬
- 食品関連
- 一般機械器具
- 工作機械
- FA、マテハン
- 修理業
- 設備プラント
- 輸送用機械器具
- 鉄鋼業
- ゴム、皮革製品
- 製紙・パルプ
- その他製造業



国・地域・文化により課題はさまざま！  
各地の拠点より最適な解決方法をご提案！



# 国内外ネットワーク



海外拠点数  
**11**

国内拠点数  
**33**

東京本社  
横浜支店  
名古屋支店  
大阪本社

# 機械と技術の

プロフェッショナル集団として

産業界の**未来価値創造企業**を

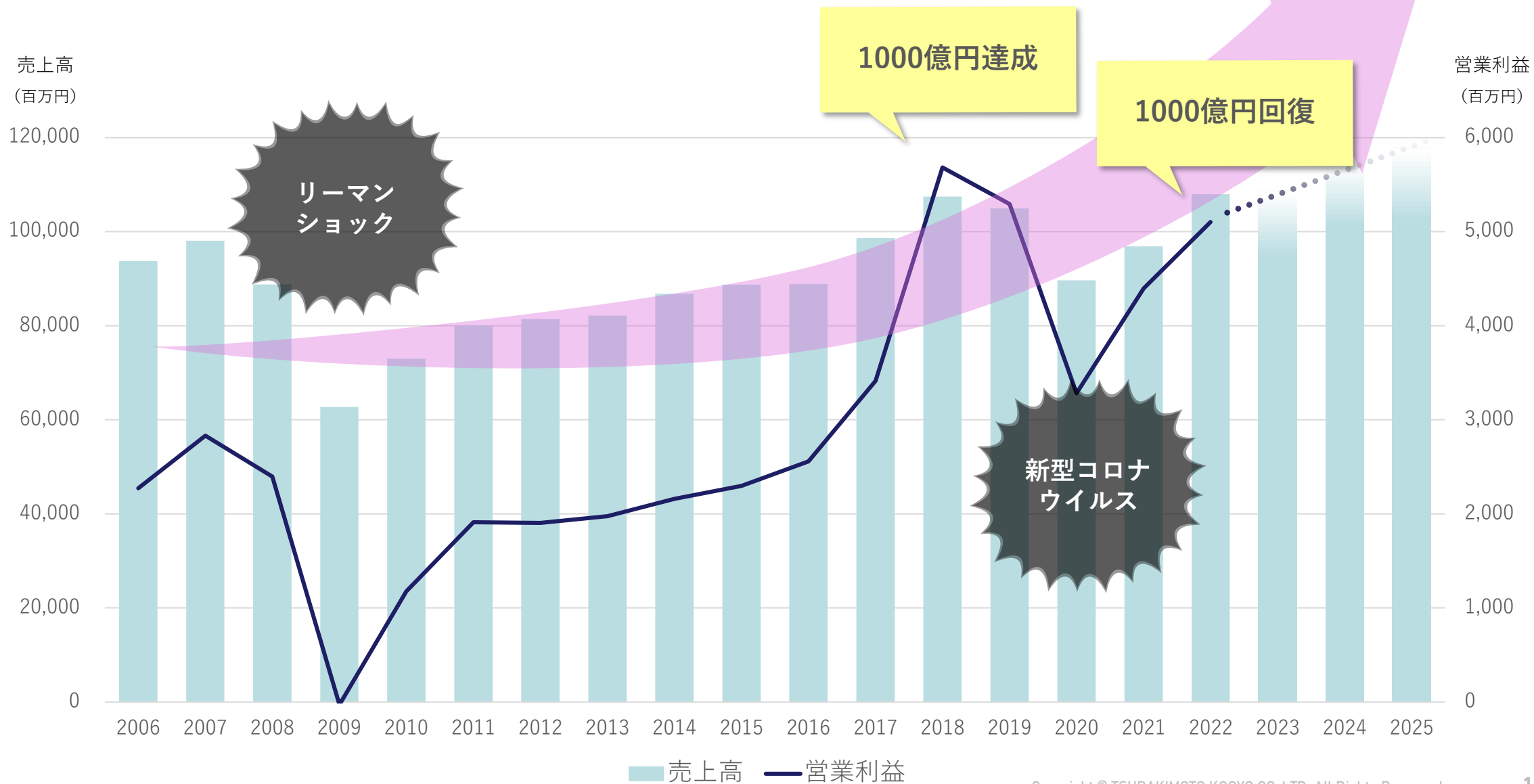
目指します

## 2. 連結業績

- ◆ 売上高/営業利益の推移
- ◆ 事業ポートフォリオ
- ◆ 各事業について
- ◆ セグメント別シェア
- ◆ 当期の実績



# 売上高 / 営業利益 の推移

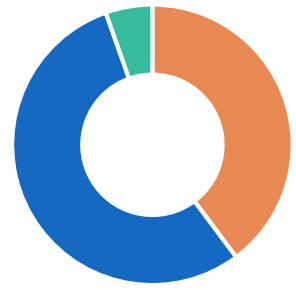


## 事業ポートフォリオ



# 事業ポートフォリオ分析

営業利益



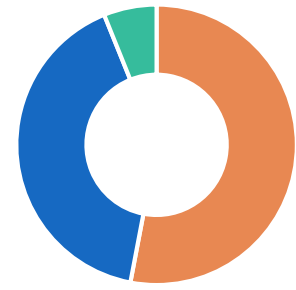
一人当たり売上高



一人当たり営業利益



人員

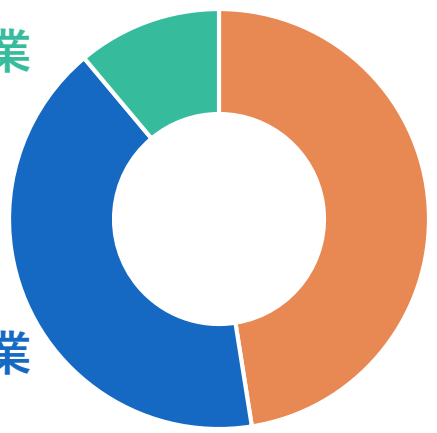


売上高

産業資材事業

動伝事業

設備装置事業



取引先 (売上先 + 仕入先)



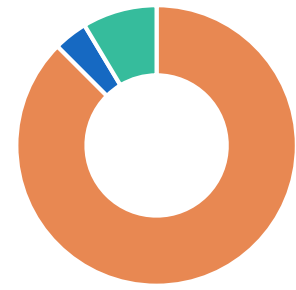
売上先数



仕入先数



案件数







 動伝事業

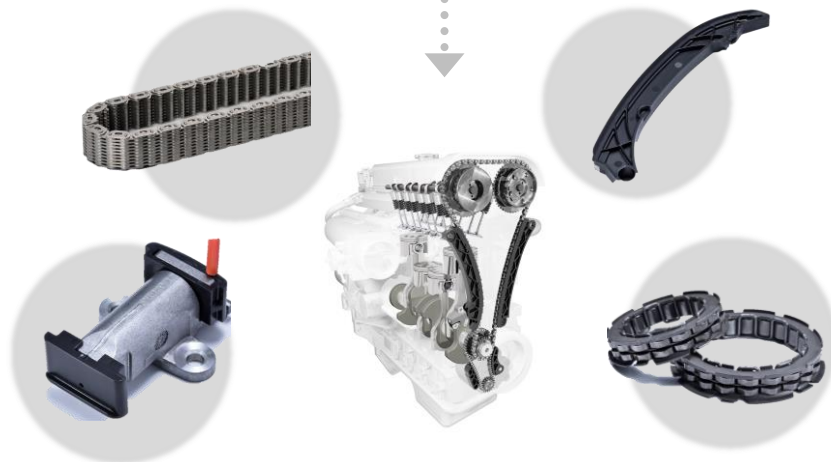


車



工場

モノを“動かす・運ぶ・伝える”に関わるもの



エンジン部品



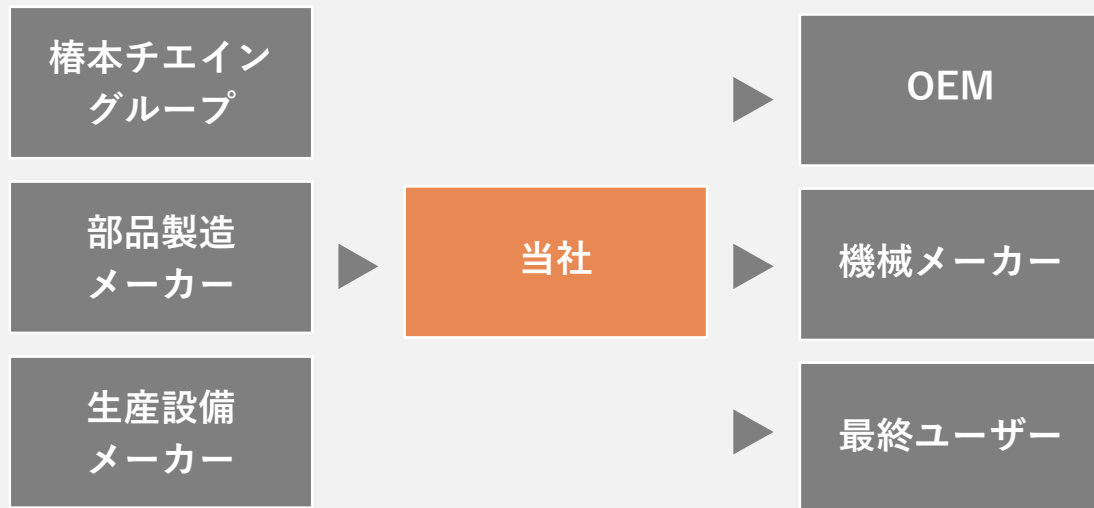
一般産業用部品

# 動伝事業

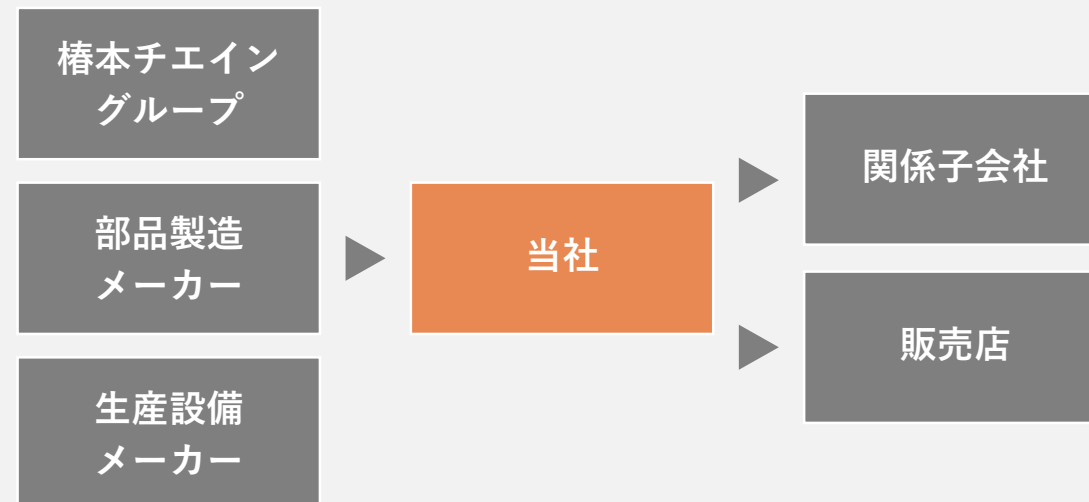
## 強固な顧客基盤と幅広い仕入先



### 直接販売

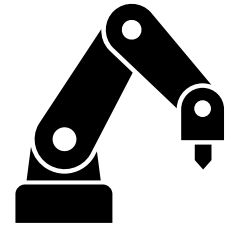


### 間接販売



トータルサポートが強み

# 設備装置事業



豊富な実績と最先端のエンジニアリング力



設備装置  
事業



食品工場



物流センター

工場内の自動化・輸送を個別に課題解決



自動・省人化装置



搬送システム

# 設備装置 事業



技術室による  
技術支援



高い専門性を持つ  
協力会社との連携



施工管理



環境配慮商材も充実

# 産業資材事業



独自の開発力とサプライチェーン構築力



# 産業資材 事業



医療・医薬



家庭



遊園地

⋮  
幅広い商材を取り扱う事業部門  
⋮



不織布



カルマーポンプ



点検ドローン



## 産業資材 事業

# 高付加価値 オリジナリティ

創業当初、エボナイトやベークライトを  
輸入販売していた歴史に始まり、  
現在は幅広い産業資材を選定・商品開発・  
サプライチェーン構築までサポートします。

### 共同開発



### 新事業分野開拓





# 海外事業

## 国内で培った商品力とソリューション機能

### 日本+海外

- 海外製造ネットワーク
- 日本メーカー



### 海外

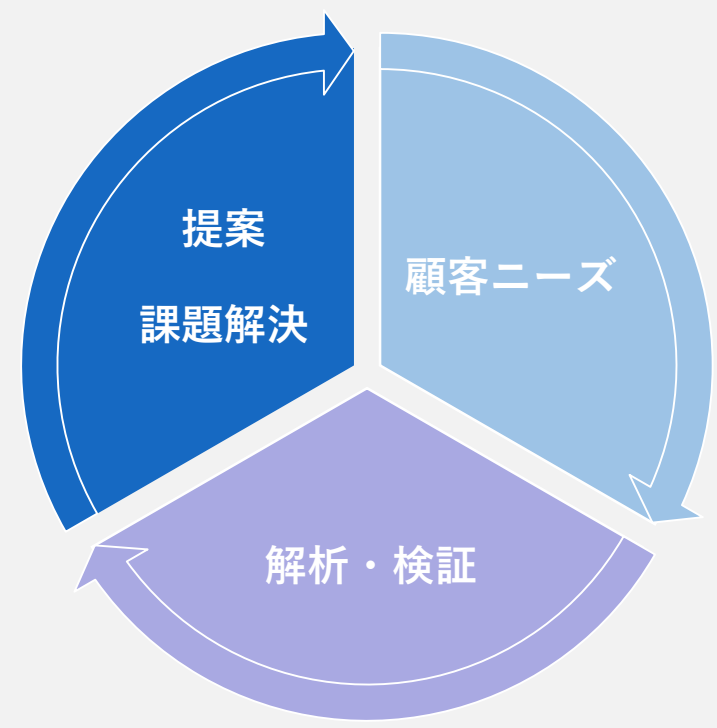
- 海外製造ネットワーク
- 日本部品メーカー



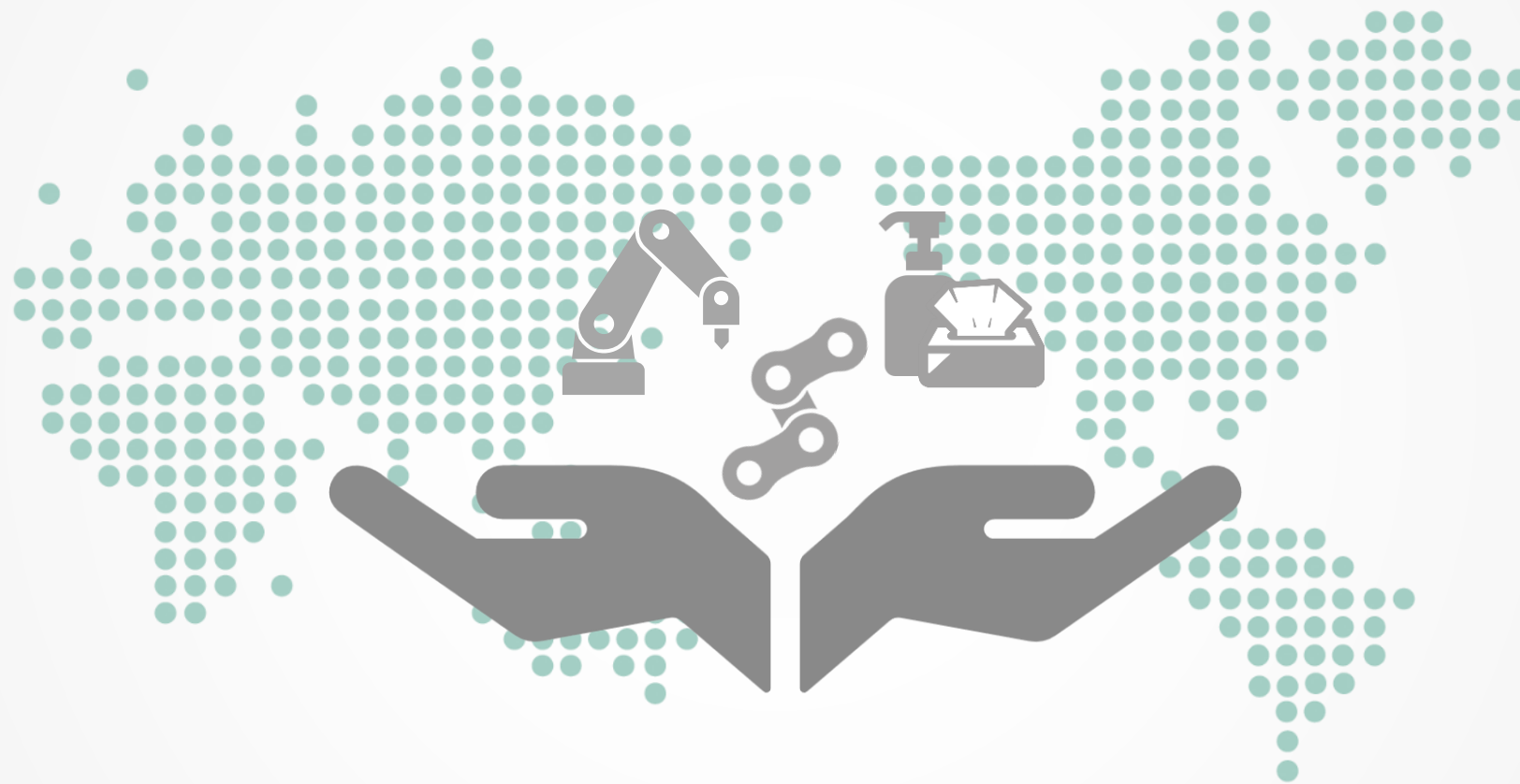
# センシング事業

## 見えなかったモノを見える化

IoT・AI技術を活用したデータの収集・分析・解析システム構築の提案を強みとしています。



事業の壁を越えて担当エリアより一括してご提案・ご提供



**顧客ファースト**を目指して、**地域戦略を強化**

セグメント別シェア

32.9%  
東日本本部

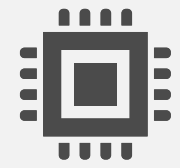
12.4%  
中日本本部



37.1%  
西日本本部

17.6%  
開発戦略本部

# セグメント\_\_業種別



半導体



自動車



出版・印刷



鉄道



鉄鋼



重工業



物流



食品



32.9%  
東日本本部



37.1%  
西日本本部



12.4%  
中日本本部



自動車



機械



車輛



食品

17.6%  
開発戦略本部



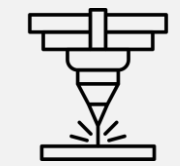
医療・医薬



製紙・パルプ



化学



精密機械

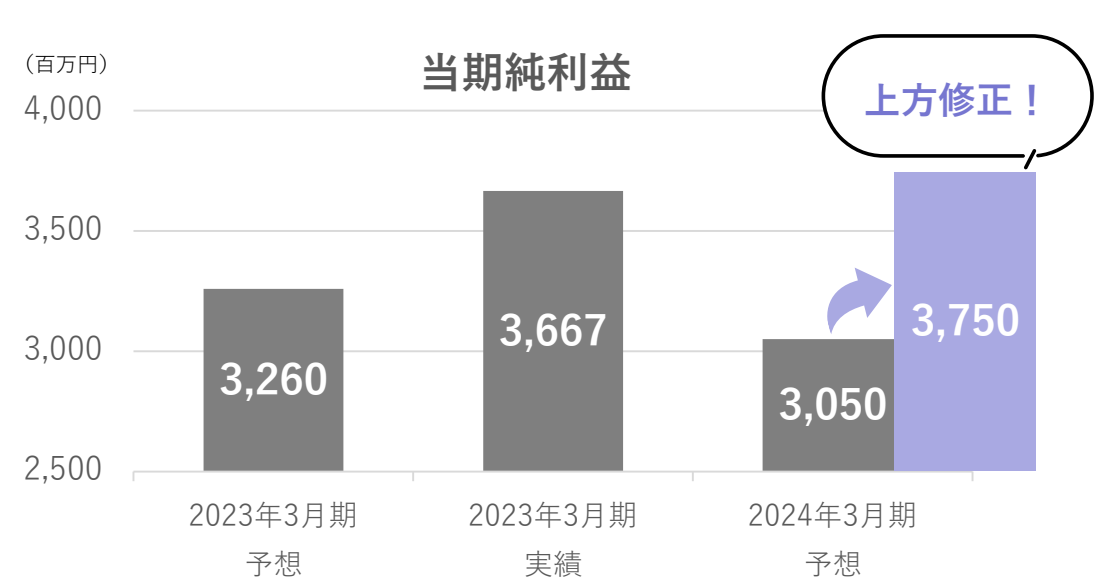
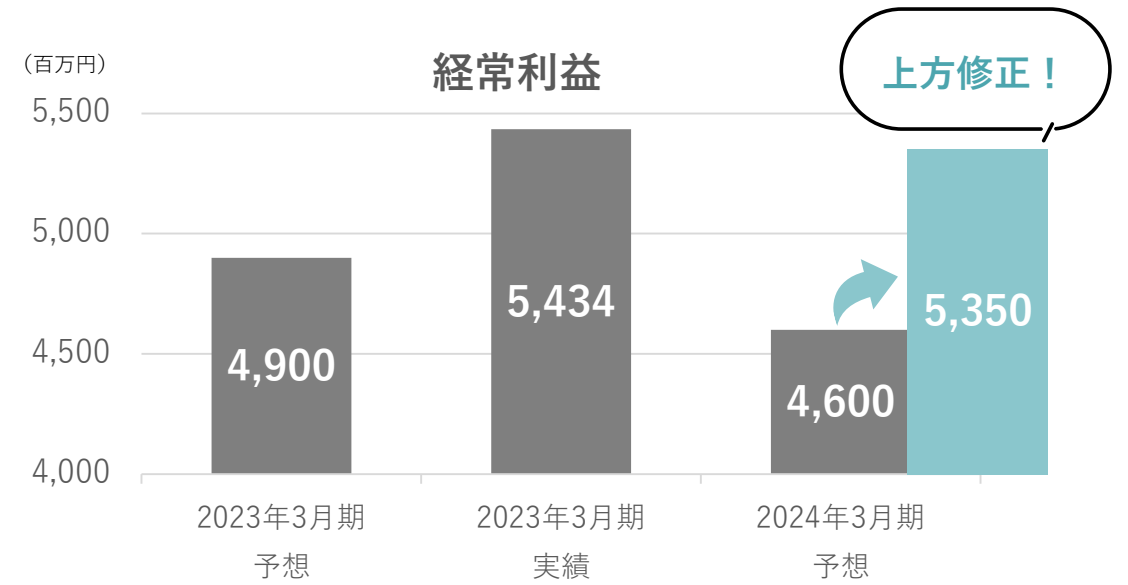
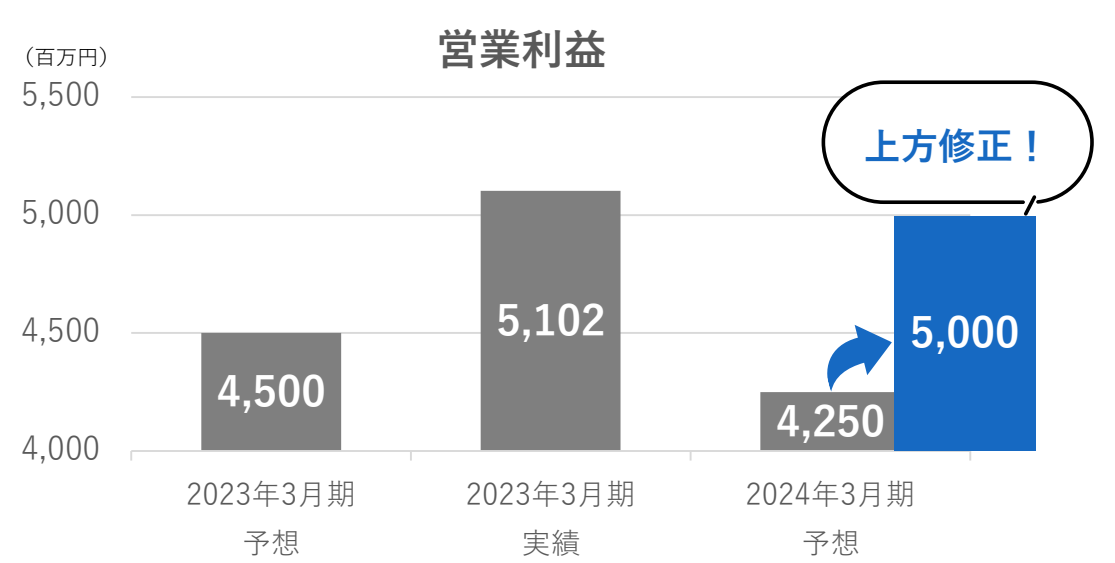
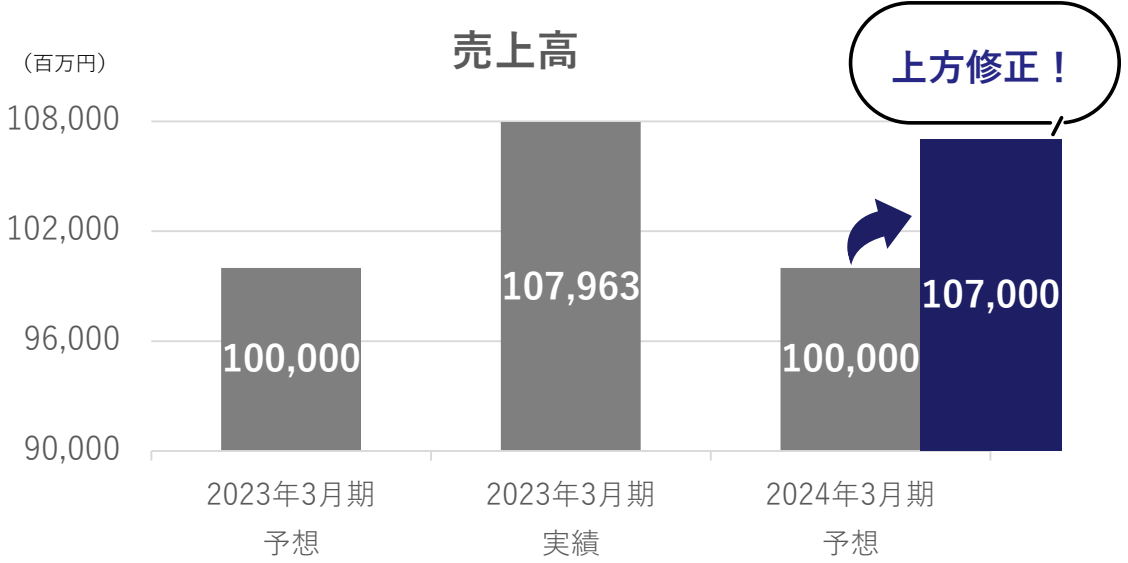
# 当期の業績\_2Q業績サマリー

|        | 2024年3月期<br>2Q実績 | 前年同期比            |         |                | 予想比              |         |                |
|--------|------------------|------------------|---------|----------------|------------------|---------|----------------|
|        |                  | 2023年3月期<br>2Q実績 | 増減額     | 増減率(%)         | 2024年3月期<br>2Q予想 | 増減額     | 増減率(%)         |
| 売上高    | <b>55,893</b>    | 51,737           | + 4,156 | + <b>8.0%</b>  | 50,000           | + 5,893 | + <b>11.8%</b> |
| 営業利益   | <b>2,636</b>     | 2,267            | + 369   | + <b>16.3%</b> | 2,180            | + 456   | + <b>21.0%</b> |
| 経常利益   | <b>2,841</b>     | 2,452            | + 389   | + <b>15.8%</b> | 2,360            | + 481   | + <b>20.4%</b> |
| 四半期純利益 | <b>1,927</b>     | 1,649            | + 278   | + <b>16.9%</b> | 1,570            | + 357   | + <b>22.8%</b> |

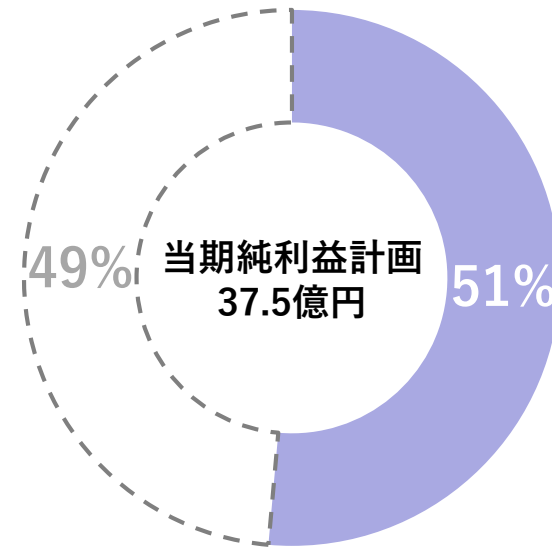
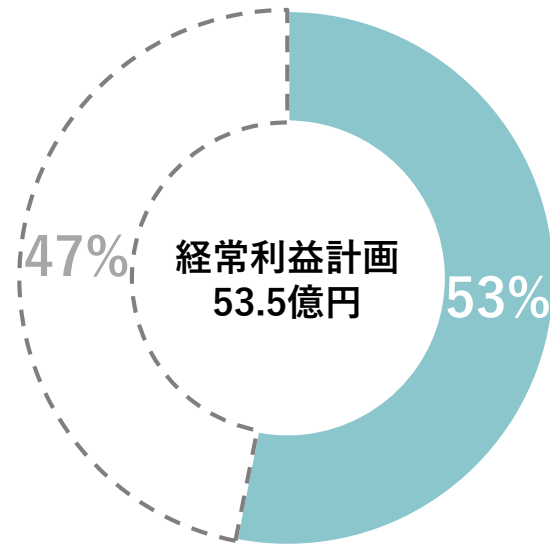
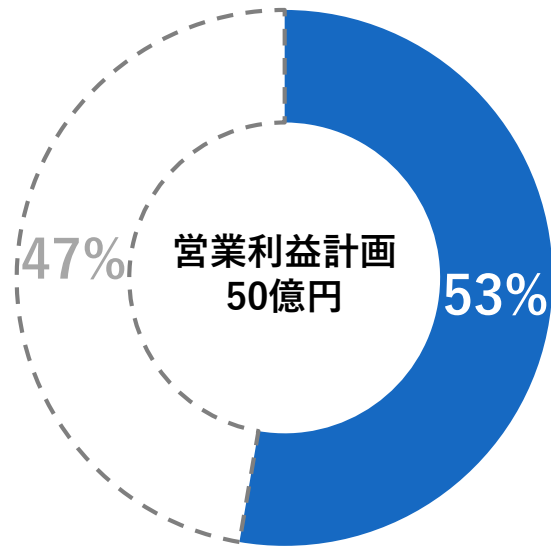
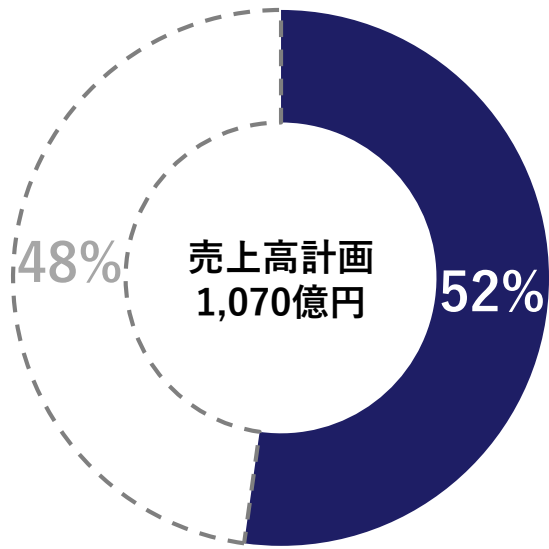
**大幅な増収増益！**

(百万円)

# 当期の業績\_\_業績予想の修正



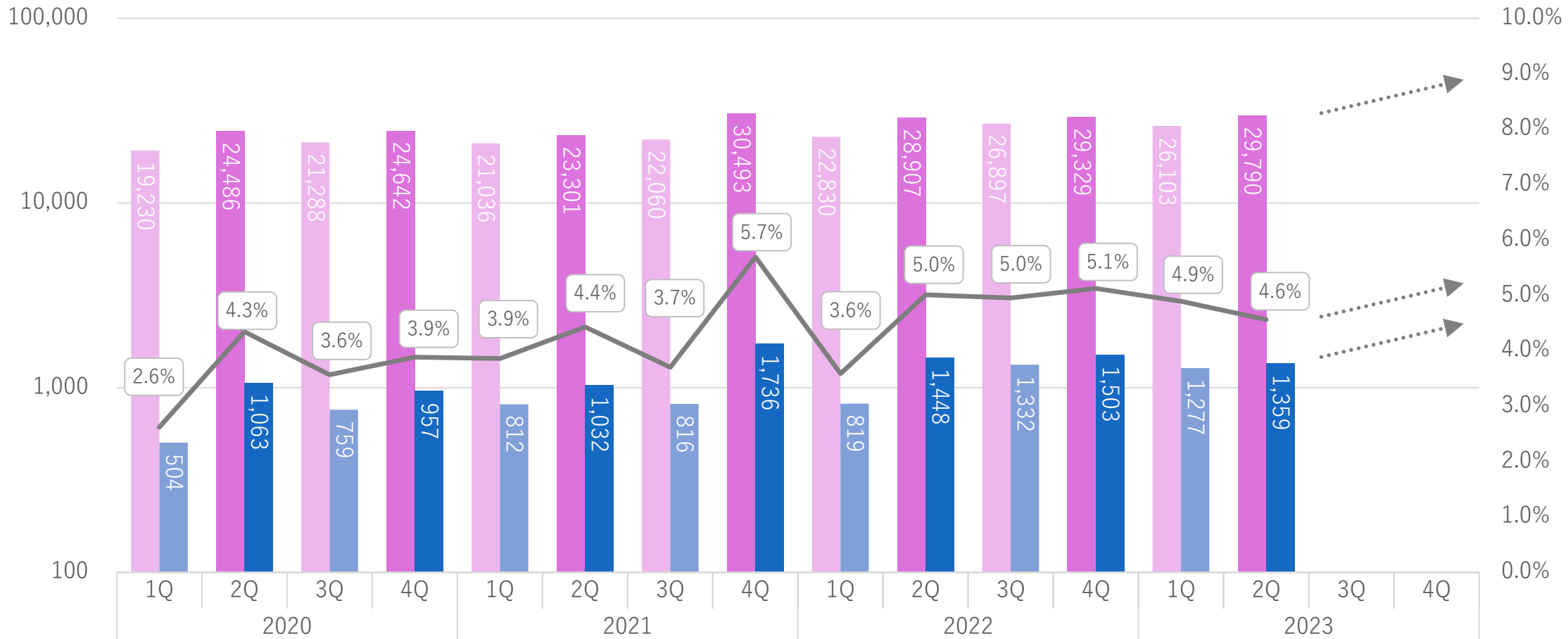
# 当期の業績\_\_ 2Q時点の進捗



**全項目50%達成!**

# Q毎の業績推移

(百万円)



|       |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |  |  |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| 売上高   | 19,230 | 24,486 | 21,288 | 24,642 | 21,036 | 23,301 | 22,060 | 30,493 | 22,830 | 28,907 | 26,897 | 29,329 | 26,103 | 29,790 |  |  |
| 営業利益  | 504    | 1,063  | 759    | 957    | 812    | 1,032  | 816    | 1,736  | 819    | 1,448  | 1,332  | 1,503  | 1,277  | 1,359  |  |  |
| 営業利益率 | 2.6%   | 4.3%   | 3.6%   | 3.9%   | 3.9%   | 4.4%   | 3.7%   | 5.7%   | 3.6%   | 5.0%   | 5.0%   | 5.1%   | 4.9%   | 4.6%   |  |  |



顧客ファーストで  
業績向上と企業価値向上を  
目指します

# 3. 中期経営計画

- ◆ 振り返りと今後の計画
- ◆ 新中期経営計画
- ◆ 4つの事業戦略
- ◆ 3つの経営基盤強化
- ◆ 目標・戦略・方針

# 中期経営計画の振り返りと今後の計画

売上高  
**1000**億円  
経常利益  
**45**億円

前中期経営計画  
2019年度～2022年度



売上高  
**1000**億円超  
経常利益  
**53**億円

新中期経営計画  
2023年度～2025年度



2030年度に向けて  
経常利益の  
**更なる増加**を  
目指す

次期中期経営計画～  
2026年度～



売上高

**1000** 億円

経常利益

**45** 億円

# 前中期経営計画の取り組み

IT化

売上規模  
拡大

事業領域  
拡大

人的資源

地域戦略

SDGs

TCFD開示

売上高

**1000** 億円超

経常利益

**53** 億円

# 新中期経営計画の取り組み

利益重視

DX化

サステナビリティ  
経営

ESG

経営基盤  
強化

資本コスト

拠点拡充

ROE

TNFD  
対応

2030 年度に向けて  
経常利益の  
**更なる増加**を  
目指す

# 次期中期経営計画以降の取り組み

事業  
ポートフォリオ

人的資本  
経営

PBR

成長戦略

DX/GX/SX

ESGスコア

ISSB開示

# 新中期経営計画 **ATOM** 2025

当社の専門性と技術力を生かし

最先端の技術により新たな価値を創出することで

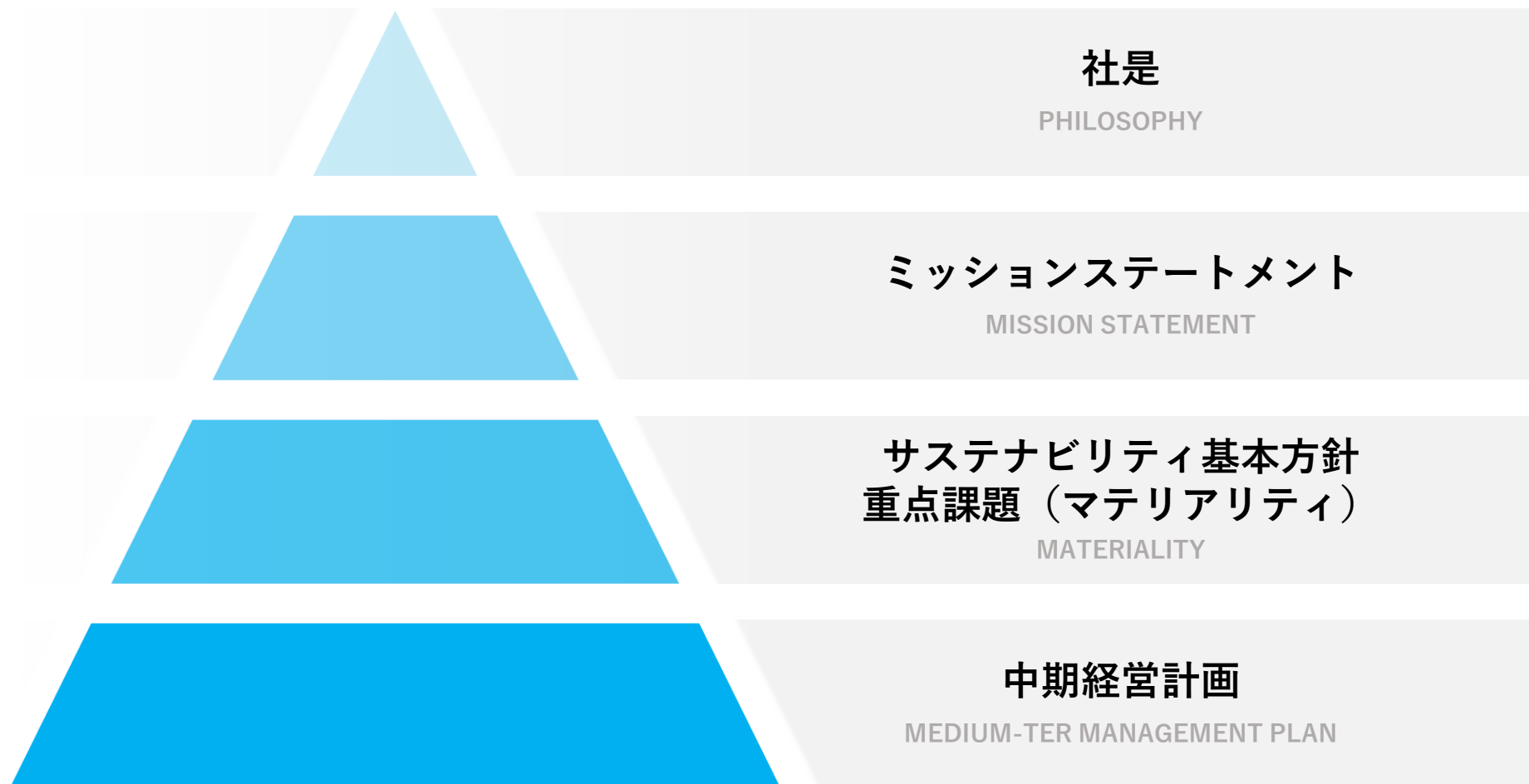
中長期的な利益の拡大と

継続的な企業価値の向上を目指してまいります

**A**dvanced **T**echnology for **O**ptimum **M**achinery

最先端の技術で最適な機械をお客様に提供します

## 中期経営計画の理念体系

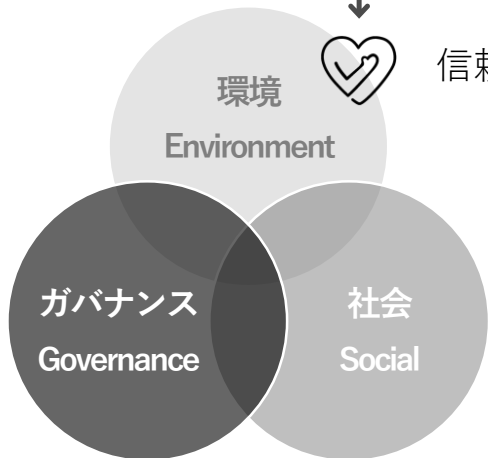
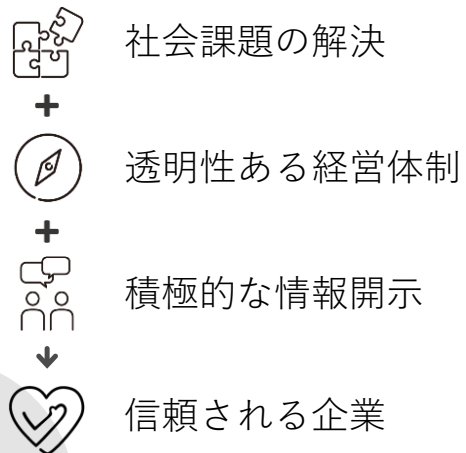


4つからなる



# 中期経営計画の理念体系

## サステナビリティ基本方針と 重点課題（マテリアリティ）



### 社是

吾々は社業を通じて、社会に貢献することをモットーとする。  
吾々はその繁栄を常に怠りなき商品の開発とたゆみなき販路の開拓によって達成させる。

## ミッションステートメント

**OUR MISSION** (社会に果たすべき使命)

**OUR VISION** (実現したい内容)

**OUR CONCEPT** (達成の為の「基本的考え方」)



# 新中期経営計画ATOM2025



# 4つの事業戦略

# ATOM2025

7 Priority Policies



# 事業戦略マトリクス



# 1

## 重点業界の深耕



### 注力分野

物流

健康

半導体

自動車・EV

食品

### ロボット



出所：エプソン

### ジップチェーンリフタ



出所：橋本チェーン

### ソリューション提供

自動化

カーボンニュートラル

GHG削減

# 2

## 新たな分野へのアプローチ強化

### 新分野

先端半導体      ロボット      二次電池      ヘルスケア      物流      SDGs関連

協働ロボット



出所：KUKA

画像処理



出所：HIROX

### 次世代商品

AI・IoT      ロボティクス      メディカル      先端半導体設備

## 3

## 高付加価値商品の販売拡大

メーカーとの協働による新商品開発



販売ネットワークの拡大（地域戦略）



循環経済（サーキュラーエコノミー）商品・ソリューションの提供



収益性の向上



# 4

## 脱炭素社会における事業機会の探索

- CO2削減に関する課題を 技術商社ならではの提案力を持って解決

### 注力分野

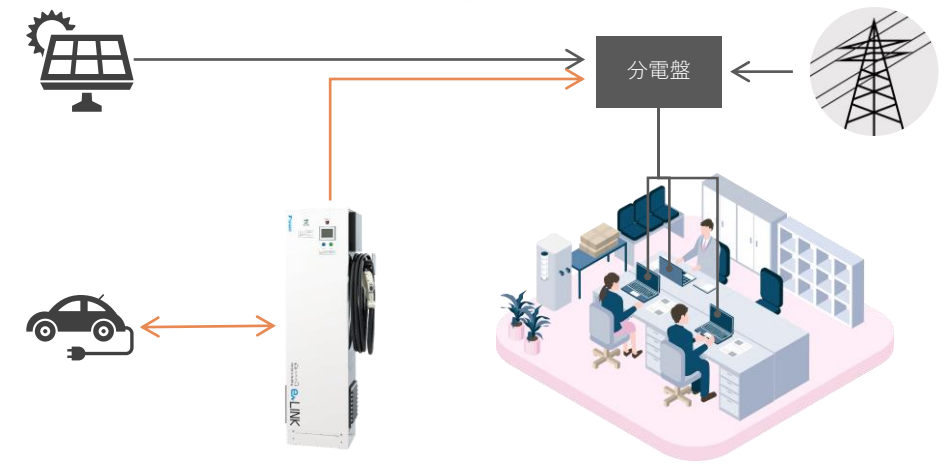
再エネ

環境保全

電気自動車 (EV)

水素関連

eLink



# ATOM2025

7 Priority Policies



## 3つの経営基盤強化



## 経営基盤強化 (サステナビリティ経営の推進)

## 働き方改革・ ダイバーシティ

多様な人材が

- ・柔軟な働き方を選択できる環境を整備
- ・キャリア形成が図れる人事体系を確立

## 持続可能な社会の実現

- ・持続可能な開発目標の加速を目指す
- ・SDGs推進企業とのサプライチェーンを構築

## 環境



- ・環境負荷の軽減  
(環境関連機器の取扱い拡大・リサイクル・  
CO<sub>2</sub>排出量の削減・電気や水の消費量削減)

## 品質



- ・品質マニュアル (ISO9001) に準拠した  
安全・安心な高品質サービスを提供

## 人権尊重



- ・すべての差別的行為を禁止
- ・教育/研修の充実



# 5

## 人的資本への投資

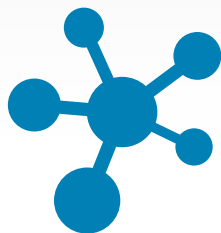
・ 人的資本経営の実践のために ～経営戦略と人事戦略の連動～



## 6

## DXの推進

- デジタル技術を活用した業務効率向上と生産性向上の実現を目指す



情報の共有



業務処理プロセスの自動化



デジタル人材の育成

# 7

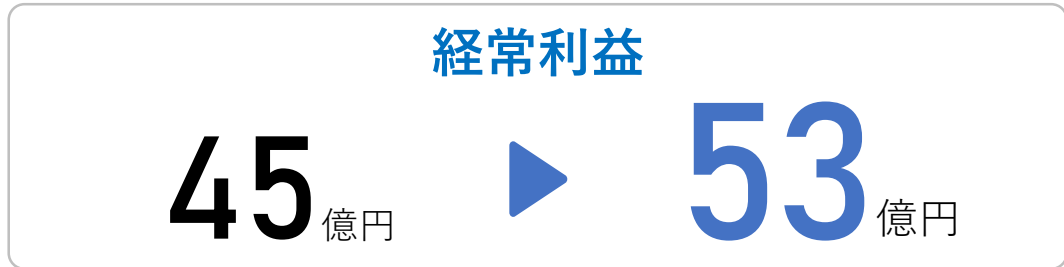
## サステナビリティ経営の推進

- サステナビリティ経営の実現のために ～事業機会の確保と経営リスクの低減～



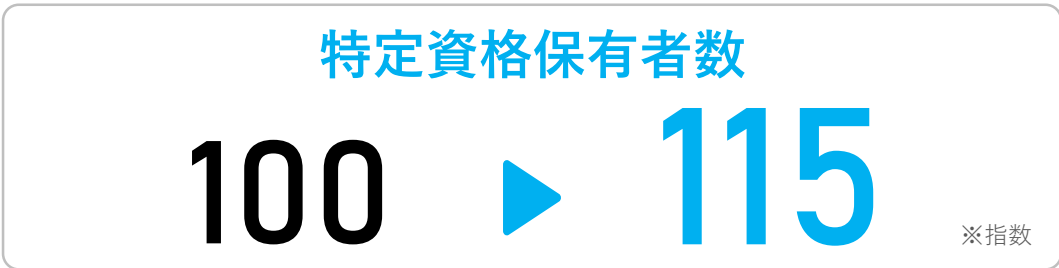
## 財務目標

2022年度実績→2025年度目標 ※特殊要因を除く



## 非財務目標

2022年度実績→2025年度目標



## 財務戦略

- 企業価値向上に向けて資本効率を向上
- 健全な財務基盤の構築

ROE 10%

## 株主還元方針

配当性向 **30%**

機動的に自己株取得

年 **2** 回株主優待の継続

2030年度に向けて

**経常利益のさらなる増加**を

目指します

# 4. 株主還元

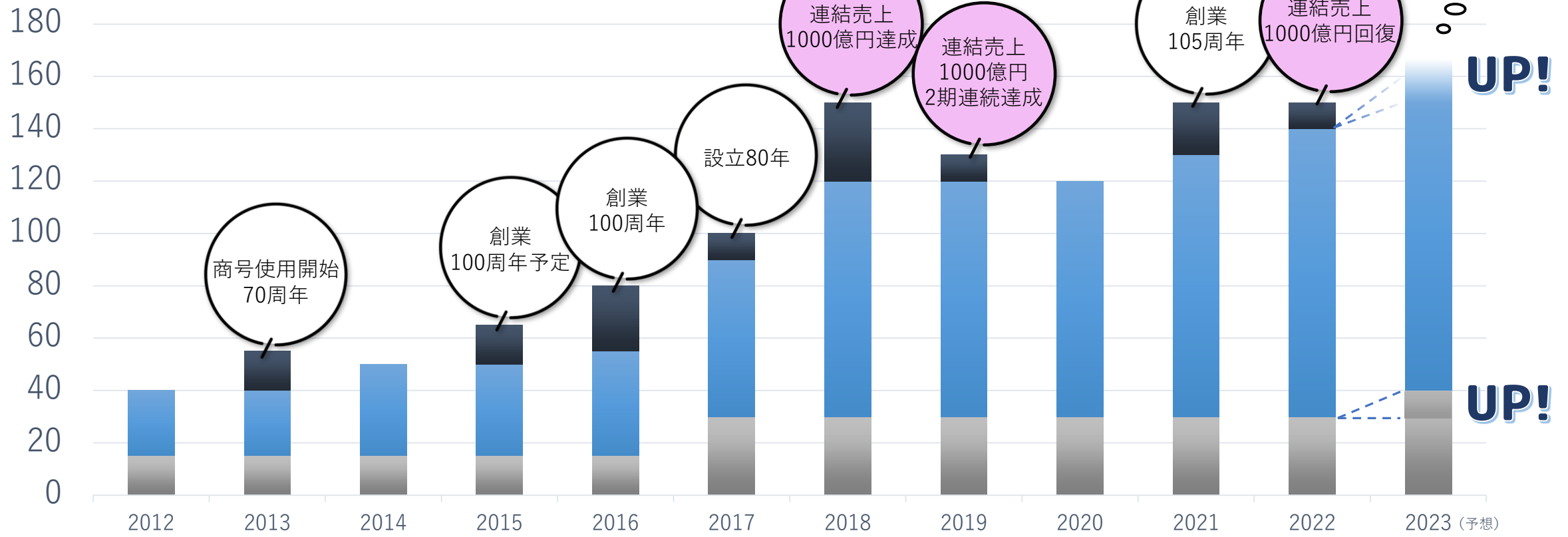
- ◆ 配当金の推移
- ◆ 株主優待
- ◆ ROE/PBRの推移





# 配当金の推移

(円)



|         | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 (予想) |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----------|
| ■ 中間    | 15   | 15   | 15   | 15   | 15   | 30   | 30   | 30   | 30   | 30   | 30   | 40        |
| ■ 期末    | 25   | 25   | 35   | 35   | 40   | 60   | 90   | 90   | 90   | 100  | 110  | 120       |
| ■ 記念/特別 |      | 15   |      | 15   | 25   | 10   | 30   | 10   |      | 20   | 10   |           |

※株式併合後の基準で換算

# 株主優待は

年2回



QUOカード



公益信託  
経団連自然保護基金  
Keidanren Nature Conservation Fund

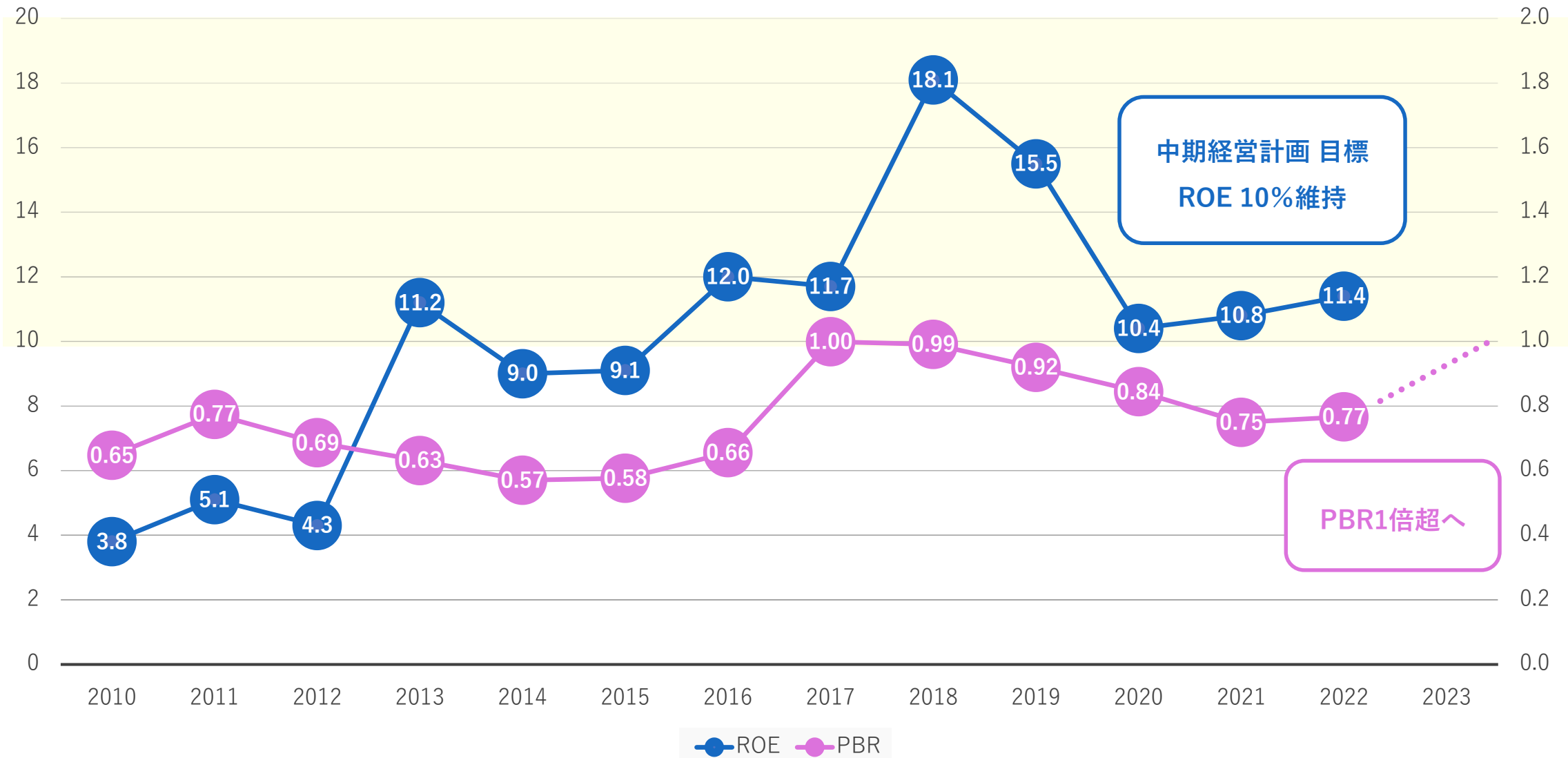
OR



寄付

| 保有株式数         | 優待内容                 |
|---------------|----------------------|
| 100株以上 200株未満 | 1,000円分のQUOカード または寄付 |
| 200株以上 300株未満 | 2,000円分のQUOカード または寄付 |
| 300株以上        | 3,000円分のQUOカード または寄付 |

# ROE/PBR



**株主さまのご期待に応えます**

# 5. ESG経営

- ◆ サステナビリティ基本方針とマテリアリティ
- ◆ 環境配慮商品取扱の変遷
- ◆ 取り組み紹介



# サステナビリティ基本方針とマテリアリティ

## 脱炭素社会への移行加速

脱炭素社会への対応

## 少子高齢化・人材確保難

人的資本施策の強化  
自動化社会への対応  
高付加価値化戦略  
海外事業強化

## デジタル社会の進展

デジタル関連分野の強化  
DX投資による生産性向上

## ESG投資の拡大

サステナビリティ経営を重視した  
健全な事業活動の推進



## 環境配慮商品取扱の変遷

# 1980

- ろ過分離装置
- 沈殿分離装置 (シックナー)
- 集塵機・集塵装置
- リサイクル設備
- 溶剤回収装置
- 排煙脱硫装置

# 2000

- 蓄熱燃焼式排ガス処理装置
- UF・MFモジュール (中空糸膜)
- 炭素繊維複合材料
- 無給油チェーン
- クリーンルーム
- 一般廃棄物処理プラント

# 2020

- EV充電インフラシステム  
(太陽光発電・蓄電池・V2H)
- バイオ燃料搬送設備
- 風力・水力・波力・地熱発電関連
- 水素エネルギー関連
- 太陽光パネルリサイクル設備
- バイオマス発電設備

# 01

目指す社会

## 再生可能エネルギーの活用で脱炭素社会を実現



### 再エネ・省エネ設備でのCO2削減

停電時には非常用電源、  
平常時には系統への給電（連系）やEVへの充電  
スマートエネルギー社会の実現に貢献します。

**7** エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

**9** 産業と技術革新の  
基盤をつくろう

**13** 気候変動に  
具体的な対策を



# 02

目指す社会

## 多様性が築く、誰もが豊かな未来へ



### 障がい者雇用型の農園をスタート！

オフィスと一緒に働くことのできる障がい者に限定せず、企業の社会的責任である障がい者雇用を推進するとともに、当社の進めるSDGsに貢献できる施策として積極的な取り組みを進めています。

**1** 貧困をなくそう

**2** 飢餓をゼロに

**4** 質の高い教育をみんなに

**8** 働きがいも経済成長も

**10** 人や国の不平等をなくそう

# 03

目指す社会

## 海洋・陸地の豊かな生態系を支え、共に歩む持続可能な社会を目指す



### 株主優待を活かしてSDGsの輪に貢献

活動は生態系の保護、クリーンエネルギーの促進、地域社会の支援など、多岐にわたります。環境への取り組みを通じて、地球環境の保全と未来世代への貢献を推進しています。



持続的な成長と  
社会課題の解決を  
目指します

当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。また、記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。当資料の情報は、断りなく変更されるものである点をご了承ください。



お問い合わせ先

---

椿本興業株式会社 経営戦略本部

[ir-sec@tsubaki.co.jp](mailto:ir-sec@tsubaki.co.jp)